

2019年1月18日

バルト三国自動車リースファンド2号

運用状況についての満期時報告

表記ファンドはこのたび、満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額 : JPY 2,200,000.-
うちローン貸付額(円貨) : JPY 2,200,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日 : 2016年5月11日
グループ会社貸付金額 : EUR 17,720.50
適用直物 EURJPY レート : 124.15
適用先物 EURJPY レート : なし
グループ会社貸付期間(ローン実行当初予定) : 2016年5月11日から2020年4月25日
資金運用日数(ローン実行当初予定) : 1,445日
グループ会社貸付金利(年利) : 11.3%

===運用終了時の状況===

実現グループ会社返済利息額 : EUR 2,633.36
グループ会社返済未払い利息残高 : EUR 0.00
実現元利金返済額 : EUR 20,353.86
累積グループ会社負担外為両替手数料 : EUR 41.39
出資者返済原資 : EUR 20,395.25
適用直物 EURJPY 平均レート : 124.31
円貨換算出資者返済原資 : JPY 2,436,362.-
累積運用手数料 : JPY 99,000.-
ファンドの実現利回り : 8.1% (期間: 2016年5月11日~2019年1月5日)
募集時期待利回り : 9.0% (期間: 2016年4月21日~2020年5月5日)

運用者コメント

本ファンドは、エストニア共和国で自動車リース事業を行う mogo OÜ が、ラトビア共和国の AS Mintos Marketplace が運営する P2P レンディングマーケットプレイスである Mintos を通して売り出すリース料債権に投資しました。Mintos は 2014 年の設立以来、金融事業者と投資家の仲介実績を伸ばしてきておりましたが、2016 年 10 月期に、mogo OÜ への投資家からの資金供給が増大したことを受け、Mintos を通しての債権販売条件を変更しました。具体的には、それまでは「自動車リースの債務者が 60 日以上の延滞状態となったときに mogo OÜ が当該リース料債権について買戻しを行うバイバック条項を付与」していたのに対して、2016 年 10 月期以降はバイバック条項付きのリース料債権の売り出しを大きく減らすとともに、バイバック条項付きの案件についてはリース料債権を購入した投資家への支払い利率を引き下げました。

さらにその後、mogo OÜ の業績拡大が継続したことから、2017 年 9 月期において一定量のバイバック条項付き債権の販売を再開しております。

また、2018 年 6 月末におきまして、mogo グループ会社の持株会社である Mogo Finance が利率 9.5% で社債を発行して 50,000,000 EUR（およそ 65 億円相当）の資金調達を行いました¹。加えて、2018 年 11 月初めに再度利率 9.5% で社債を発行し 25,000,000 EUR の資金調達を行ったことに伴い、mogo グループ各社をはじめとするエストニア・ジョージア・ラトビア・リトアニア等のオリジネーターが提供する貸付を取り扱うプラットフォームである Mintos で販売した mogo グループ各社のリース料債権の買い戻しが行われました²。

この買い戻しの対象となったリース料債権には、本ファンドシリーズの資金をもとにして購入した債権も含まれており、購入していたリース料債権の一部について、当初想定されていた償還時期よりも大幅に繰り上げて元本の返済が実行されました。こうして、2018 年 12 月期におきまして、本ファンドの資金をもとに購入したリース料債権のすべての元本が払い戻され、それに伴いエストニア法人へのローンが全額早期償還されたため、2018 年 12 月期をもって、投資家の皆様に分配可能なすべての財産を分配し、本ファンドの運用を終了させていただくこととなりました。

上述のように当初リース債権購入後、想定していた運用期間から大幅に繰り上げて償還を迎えることとなりましたが、ローン締結した当初のローン利率通り、貸付期間とその残高に応じた利息を収受することができました。また、運用開始時にエストニア法人へ貸付を行った際には 1 ユーロ当たり 124.15 円だった為替換算レートが全支払いにおける平均実現直物レートは 1 ユーロ当たり 124.31 円となり微小

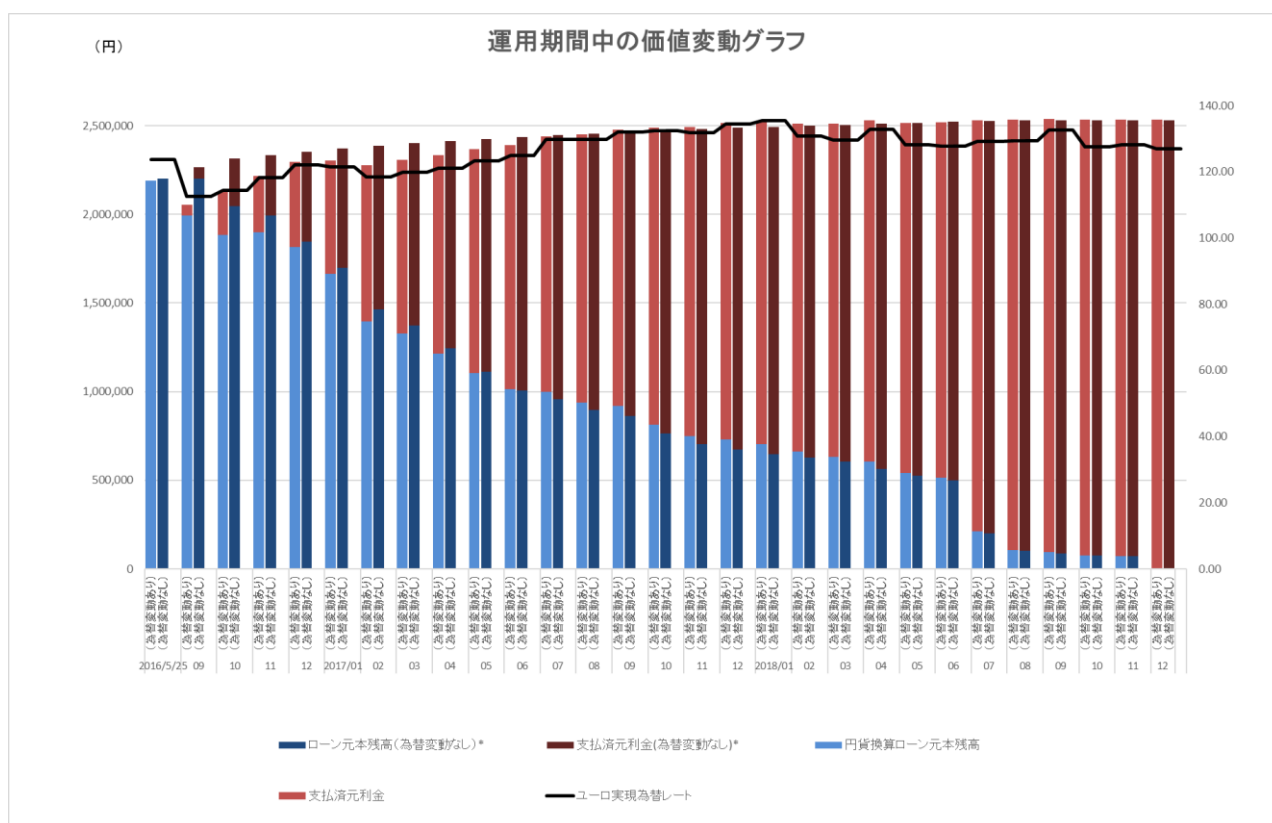
¹ <https://blog.mintos.com/mogo-has-issued-a-bond-worth-eur-50-million/>

² <https://blog.mintos.com/mogo-will-repurchase-part-of-its-loans-on-mintos-following-the-bond-issuance/>

ながら円安が進行したものの、想定運用期間に満たなかった為、実現利回りは円建てで 8.1% (期間：2016年5月11日～2019年1月5日)となりました。

長期に外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも自動車リースファンドシリーズ並びにその他の当社ファンドシリーズをご愛顧いただければ幸いです。



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 2,084,546千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入